

プレスリリース | 2023 September

カール・ハンセン&サン 新作情報

ハンス J. ウェグナーによる「CH07 シェルチェア アニバーサリー エディション」 誕生60周年を記念し 2023年10月2日（月）より期間限定発売



カール・ハンセン&サンは、ハンス J. ウェグナーの名作「CH07 シェルチェア」の誕生60周年を記念して、ローズウッド材とオーク材を使用した「CH07 シェルチェア アニバーサリー エディション」を、期間限定で10月2日（月）より発売します。

シェルチェアは、1963年9月20日、コペンハーゲンで開催された「家具職人の秋季展」で発表されましたが、現在の人気と知名度を獲得するまでには、実に35年の歳月を要しました。このできごとは、デザイナーとしてのウェグナーの先見性がいかに優れていたかを表しています。

シェルチェアの特徴は、高いデザイン性と優れた座り心地。そして柔らかなラインと有機的なフォルムは、ウェグナーが木材の可能性と課題の両方を熟知していることを物語っています。また、特徴的な3本の脚に安定性を持たせるため、ウェグナーはどの角度から見ても美しいダブルフレームを開発しました。

通常のシェルチェアとは異なり、この記念モデルでは背もたれに張地を施さずに、FSC® 認証を受けたローズウッド材の美しく特徴的な木目をより際立たせています。

座面は板座もしくはマットブラックのアニリンレザーのシート張りの2種を用意しています。

また、アニバーサリーを記念して、ハンス J. ウェグナーのサインとデザイン年が刻まれた小型の真鍮プレートが付いています。



カール・ハンセン&ソンのCEOクヌード・エリック・ハンセンのコメント

「シェルチェアは、ハンス J. ウェグナーの先見の明のある美学が生み出した傑作で、アニバーサリーエディションで周年を祝うに値する作品です。今回のアニバーサリーエディションでは、ダークで暖かみのある特徴的な木目を持つローズウッドで製作したシェル部分が、オークのフレームと美しく対照を成しています。どちらのタイプの木材からも、異国情緒のある木材とより素朴な木材の両方が流行していた1950年代と1960年代の「デニッシュモダン」のムーブメントを感じることができます。ローズウッドとオークはどちらもFSC認証の森林の木材を使用しています。」

CH07 シェルチェアのストーリー

ハンス J. ウェグナーは、身体の座位について理解が深く、座り心地の良さを備えながら、リクライニング機能を持ち、アームレストのない、デザイン性に優れた全く新しいタイプのシェルチェアを開発することができました。シェルチェアのソフトなラインと有機的な形状は、ウェグナーが木材の可能性と課題をよく理解していたことの証でもあります。3本脚の椅子に安定性を加えるために、ウェグナーはどの角度から見ても美しい独自のダブルフレームを開発しました。

ウェグナーが1963年にシェルチェアを発表した時期は、この前衛的な外観は時代を先取りしたもので、さまざまな意見を呼びおこしました。また、当時の生産技術では、椅子の生産数は非常に限られていました。その後、カール・ハンセン&ソンが1998年にシェルチェアを復刻した際には、チェアデザインに対する世の中の理解度は以前に比べて深まっており、世界の市場での評価を得て、認知度が高まりました。

CH07 シェルチェアの特徴

- ・ FSC®認証を受けたサントスローズウッド材とオーク材を使用した限定モデル
- ・ ハンス J. ウェグナーのアイコン的なデザインに新たに加わるダイナミックな表情
- ・ 1950年代から60年代にかけてのデニッシュモダンを想起させる、鮮やかなローズウッド材
- ・ 浮いてるかのような軽やかさを与える、座り心地のよい翼のような座面
- ・ ウェグナーの木材と木工に対する造詣の深さを物語る、あらゆる角度から見ても美しいチェア
- ・ オーガニックに飼育されたデンマーク種の牛の原皮を使用した、トレーサビリティのあるアニリンレザー

製品情報

製品名 CH07 シェルチェア (Shell Chair) Anniversary Edition

サイズ (cm) 高さ 74、シート高 35、奥行き 83、幅 92

参考小売価格 板座：503,800円(税込)

パディングタイプ Leather "LUNA CARBON" (ブラック)：603,900円 (税込)

素材 フレーム、脚部：FSC®認証オーク (FSC C135991) オイル仕上げ

座面、背もたれ：FSC®認証サントスローズウッド(FSC C135991) オイル仕上げ

座面は板座 or マットブラックのアニリンレザーのシート張りの二種

*後ろ脚にハンス J. ウェグナーの署名とデザイン年の刻印入り真鍮プレート付き
証明書付属

発売期間 2023年10月2日 (月) ~12月31日 (日)

Press Image

<https://carlhansen.presscloud.com/digitalshowroom/#/selection/841891293634880>

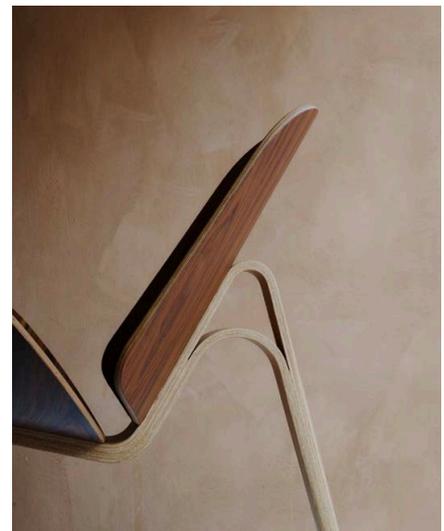
Look Book

https://presscloud.com/file/64/643778169977681/JP_CHS_Look-Book_CH07-Shell_Chair.pdf

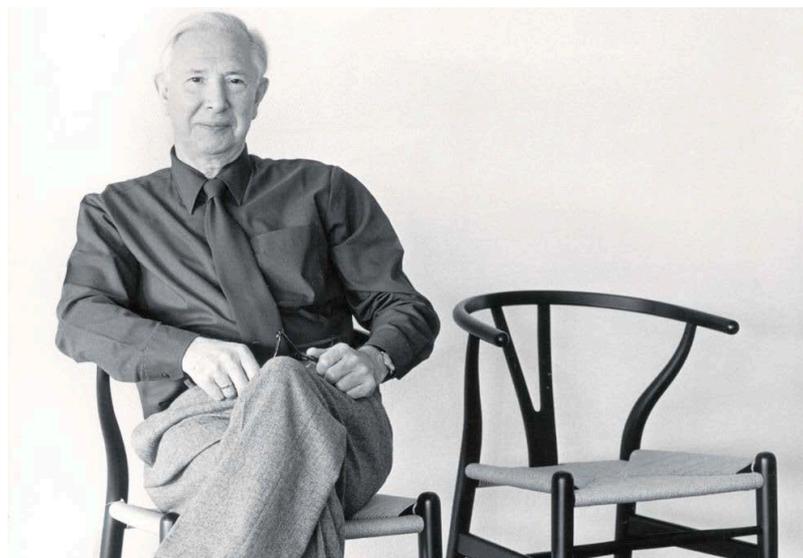
Line Drawing

https://presscloud.com/file/27/275006633258869/CH07_line_drawing.jpg

PHOTO IMAGE



Hans J. Wegner (ハンス J.ウェグナー) プロフィール (1914 – 2007)



数多くの名作を残し、20世紀を代表する才能あふれる家具デザイナーのひとり、ハンス J.ウェグナーはデンリッシュデザインの海外進出に大きな役割を果たしたほか、1950年、60年代には一般の人々がそれまで抱いていた家具へのイメージを一掃するような家具を次々と発表し、人々に大きな影響を与えました。椅子のデザインを追求し、500以上のデザインをしていることから、椅子の巨匠としても知られます。構造的にも意匠的にも完璧と言える接合部が、ウェグナーデザインの特徴となっていますが、これはウェグナーの素材への探究心と木材に対す深い造詣があるからこそ実現できたデザインと言えます。またミニマリストックでオーガニックなフォルムもウェグナーデザインの大きな特徴となっています。

1914年、靴職人を父にデンマークとドイツの国境の町、トゥナーに生まれました。家具職人H.F. スタルベアグの元で家具を学び、17歳で家具職人の資格を取得。初めてデザインを経験したのもこの工房でした。20歳でコペンハーゲンに移り、1936年から1938年まで工芸スクールに在籍し、その後デザイナーとしての活動を開始しました。

1940年、ウェグナーはアルネ・ヤコブセンとエリック・ムラーが担当する、オーフス市（デンマーク第二の都市）市庁舎の建築プロジェクトに参加し、そこに納める家具をデザインしました。またデンリッシュデザイン界に大きな貢献を残した家具工房、ヨハネス・ハンセン社との共同作業もこの年に始まりました。

1943年 自身のデザイン事務所を開設し、1944年 中国の明朝時代の椅子に影響を受けたチャイナチェアシリーズの最初の作品となる椅子をデザインしました。このチャイナシリーズ最後の椅子となるのが1949年にデザインされたCH24（Yチェア）です。Yチェアは、カール・ハンセン&サン社で翌年の1950年から生産され、今日ウェグナーの最も成功を納めた椅子となっています。

ルニグ賞（1951年）、第8回国際デザイン賞（1997年）をはじめ、デザイン界における各種の賞を数多く受賞しています。また、デンマーク王立芸術アカデミーの名誉会員（1995年）、英国王立美術大学からは名誉学士号（1997年）が贈られて、その作品はニューヨークのMOMAからミュンヘンのディ・ノイエ・ザムルグまで、世界中の著名な美術館でコレクションされています。2007年1月、92歳で他界しました。

プロフィールの詳細は下記よりご覧いただけます。

https://presscloud.com/file/37/376365555870643/JP_Hans_J_Wegner_designer_profile.pdf

プレス関係のお問合せは下記までお願いいたします。

カール・ハンセン&サン ジャパン株式会社

ブランド コミュニケーション マネージャー 阿部理歩 AYAHO ABE MAIL : ayab@carlhansen.jp

カール・ハンセン&サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405

メディア掲載時のクレジットは下記記載をお願いいたします。

お客様お問合せ先：

カール・ハンセン&サン フラッグシップ・ストア東京/大阪 <https://www.carlhansen.com>

もしくは

カール・ハンセン&サン フラッグシップ・ストア東京 03-5413-5421